

【千葉】

海で熱戦陸で親睦 館山国際ヨットレース

2008年5月1日

館山市と海外の友好都市が交流する国際ヨットレース「パシフィック リム ヨットチャレンジ」（NPO法人・館山外洋ヨットクラブ主催）が三十日、館山湾で始まった。米国など六カ国から約三十人の選手が参加、熱戦を繰り広げている。

大会は同市の姉妹都市であるベリンハム市（米国）の有志の呼び掛けで一九九〇年から始まり十回目。両市のほか、ポートステイブンス（オーストラリア）、ビクトリア（カナダ）、タウロンガ（ニュージーランド）、ナホトカ（ロシア）の四市が参加している。

レースは五人一組で、各市が同条件のヨットを使用して競う。三日までに短距離六本、長距離二本の計八レースを実施する予定。初日は三つのブイを回る短距離レースを行い、各艇がデッドヒートを展開した。

期間中は選手やその家族らが市内でホームステイし、観光や文化体験などを通じて親睦（しんぱく）を深める。一行は六日に帰国する予定。（岡村淳司）



レースでデッドヒートを繰り広げる各市のヨット＝館山湾で